



平成26年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 マルゼン

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 萬貫 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 平成26年1月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年2月期第3四半期の連結業績(平成25年3月1日～平成25年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年2月期第3四半期	32,066	3.7	3,165	3.2	3,383	2.7	1,933	7.3
25年2月期第3四半期	30,914	10.7	3,065	21.1	3,293	20.6	1,802	19.2

(注) 包括利益 26年2月期第3四半期 2,200百万円 (23.2%) 25年2月期第3四半期 1,785百万円 (13.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年2月期第3四半期	103.57	—
25年2月期第3四半期	96.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年2月期第3四半期	39,129	23,368	59.7	1,251.50
25年2月期	37,199	21,523	57.9	1,152.64

(参考) 自己資本 26年2月期第3四半期 23,368百万円 25年2月期 21,523百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年2月期	—	8.00	—	10.00	18.00
26年2月期	—	9.00	—	—	—
26年2月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年2月期の連結業績予想(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	40,000	△1.2	3,345	△9.1	3,630	△8.8	2,036	△3.1	109.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年2月期3Q	19,780,000 株	25年2月期	19,780,000 株
② 期末自己株式数	26年2月期3Q	1,107,960 株	25年2月期	1,107,028 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年2月期3Q	18,672,653 株	25年2月期3Q	18,673,058 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、[添付資料]P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成25年3月1日～平成25年11月30日）における我が国の経済は、政府による経済政策および日銀による金融緩和等により円安・株高が進み、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループのお客様である外食・中食産業におきましては、高価格帯メニューを中心に一部に持ち直しの兆しが見られますが、消費者の節約志向は根強く、円安による原材料価格の上昇等もあって厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループにおきましては将来に渡る安定拡大を目指し、自社製品をベースとした売上増大を経営の最重要課題として、各種の販促活動に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は320億66百万円（前年同期比3.7%増）、営業利益は31億65百万円（同3.2%増）、経常利益は33億83百万円（同2.7%増）、四半期純利益は19億33百万円（同7.3%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

厨房部門「業務用厨房機器製造販売業」

主たる事業である厨房部門においては、業界トップクラスのバリエーションを持つ自社製品をベースに、全国のあらゆる業種業態のお客様に対して、日々の提案営業や販促キャンペーンを中心とした営業活動を展開してまいりました。販促キャンペーンについては、直販は全国100万軒の一般飲食店を対象に、ルート販は全国の販売店を対象として、内容を充実させて実施いたしました。また、お客様満足度の向上を目的とした無料点検活動や保守契約等メンテナンスサービス体制の強化についても継続して取り組みました。

以上の結果、販売強化先である集団給食分野での大型受注や、当社の得意分野として外食チェーンの出店を取り込むことができたこと等により、売上高は300億57百万円（前年同期比6.2%増）となりました。営業利益は将来の拡大のため人員を増強したこと等により、34億26百万円（同5.4%増）に留まりました。

ベーカリー部門「ベーカリー機器製造販売業」

ベーカリー部門では、販路拡大のため、製パンメーカー以外の各種食品メーカーへも営業活動を進めてまいりましたが、前年同期に国内外で大型受注があったことの反動等から、売上高は15億96百万円（前年同期比28.1%減）となりました。利益については売上が当初計画に対し未達であったこと等により、営業損失11百万円（前年同期は営業利益30百万円）となりました。

ビル賃貸部門「ビル賃貸業」

現在5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は4億42百万円（前年同期比3.4%増）、営業利益は2億87百万円（同6.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ19億29百万円増加の391億29百万円となりました。

資産の部は、流動資産において現金及び預金の増加および売上高の増加に伴った受取手形及び売掛金の増加等により14億40百万円増加し、固定資産は株価の上昇に伴う投資有価証券の評価額の増加等により4億89百万円増加しました。

負債の部は、法人税等の予定納税額の増加に伴い未払法人税等が減少した一方で、売上高の増加に伴い仕入高が増加したことによる支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末に比べ85百万円増加の157億61百万円となりました。

純資産の部は、四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ18億44百万円増加し233億68百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成26年2月期の連結業績予想につきましては、平成25年4月8日付公表の「平成25年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 千円)

	前連結会計年度 (平成25年 2 月28日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,056,062	10,817,384
受取手形及び売掛金	7,597,765	8,209,040
商品及び製品	2,044,983	2,142,044
仕掛品	311,264	263,308
原材料及び貯蔵品	784,645	802,673
その他	495,322	495,739
貸倒引当金	4,517	4,474
流動資産合計	21,285,527	22,725,715
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	14,501,652	14,770,779
減価償却累計額	8,028,274	8,303,607
建物及び構築物 (純額)	6,473,378	6,467,171
土地	6,839,741	6,839,741
建設仮勘定	91,805	168,825
その他	6,377,096	6,566,192
減価償却累計額	5,322,793	5,430,102
その他 (純額)	1,054,302	1,136,089
有形固定資産合計	14,459,227	14,611,828
無形固定資産	42,602	45,117
投資その他の資産	1,412,474	1,747,055
固定資産合計	15,914,304	16,404,001
資産合計	37,199,831	39,129,717

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成25年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,176,510	8,821,343
短期借入金	2,100,000	1,800,000
未払法人税等	1,170,192	507,868
賞与引当金	595,000	288,000
役員賞与引当金	44,632	33,474
その他	1,519,991	2,041,183
流動負債合計	13,606,326	13,491,868
固定負債		
退職給付引当金	1,280,500	1,349,788
役員退職慰労引当金	195,000	223,415
その他	594,784	696,638
固定負債合計	2,070,285	2,269,842
負債合計	15,676,611	15,761,710
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	20,801,536	22,380,653
自己株式	596,073	596,870
株主資本合計	25,865,023	27,443,343
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	242,724	509,190
土地再評価差額金	4,584,527	4,584,527
その他の包括利益累計額合計	4,341,802	4,075,336
純資産合計	21,523,220	23,368,006
負債純資産合計	37,199,831	39,129,717

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 （四半期連結損益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自平成24年3月1日 至平成24年11月30日）	当第3四半期連結累計期間 （自平成25年3月1日 至平成25年11月30日）
売上高	30,914,923	32,066,731
売上原価	21,267,939	21,968,190
売上総利益	9,646,984	10,098,541
販売費及び一般管理費	6,581,167	6,933,455
営業利益	3,065,816	3,165,085
営業外収益		
受取利息	6,270	6,643
固定資産賃貸料	21,085	20,849
仕入割引	87,146	85,246
作業くず売却収入	71,496	82,977
その他	53,442	36,170
営業外収益合計	239,441	231,887
営業外費用		
支払利息	10,149	8,137
売上割引	1,684	5,348
その他	48	27
営業外費用合計	11,882	13,513
経常利益	3,293,376	3,383,460
特別利益		
固定資産売却益	6,162	7,922
特別利益合計	6,162	7,922
特別損失		
固定資産売却損	-	11
固定資産除却損	26,469	554
特別損失合計	26,469	565
税金等調整前四半期純利益	3,273,069	3,390,817
法人税、住民税及び事業税	1,389,468	1,370,029
法人税等調整額	80,854	86,885
法人税等合計	1,470,322	1,456,914
少数株主損益調整前四半期純利益	1,802,747	1,933,902
四半期純利益	1,802,747	1,933,902

（四半期連結包括利益計算書）
 （第3四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,802,747	1,933,902
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	17,290	266,465
その他の包括利益合計	17,290	266,465
四半期包括利益	1,785,456	2,200,368
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,785,456	2,200,368
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年3月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,297,935	2,189,205	427,782	30,914,923	-	30,914,923
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	30,616	-	30,616	30,616	-
計	28,297,935	2,219,821	427,782	30,945,539	30,616	30,914,923
セグメント利益	3,249,126	30,708	269,111	3,548,946	483,130	3,065,816

(注)1. セグメント利益の調整額 483,130千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用 573,130千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自平成25年3月1日至平成25年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額 (注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	30,057,395	1,566,891	442,445	32,066,731	-	32,066,731
セグメント間の内部売上 高又は振替高	-	29,284	-	29,284	29,284	-
計	30,057,395	1,596,176	442,445	32,096,016	29,284	32,066,731
セグメント利益又は損失 ()	3,426,142	11,796	287,490	3,701,835	536,750	3,165,085

(注)1. セグメント利益又は損失()の調整額 536,750千円には、セグメント間取引消去90,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用 626,750千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失()は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。